



7月20日終業式の夕方に岩田校区自主防犯青パト隊の皆様6名、教員5名、保護者12名にて子ども達の安全確保の為、校区内の見廻りを行いました。

北岩田方面、平川本町方面、中岩田方面、東岩田方面、岩田運動公園の5ルートに分かれてパトロール車で巡視しました。途中、コンビニや薬局などにも立ち寄り、普段子ども達が利用している気になる点などないか、などお店の方々に聞きつつ、いろいろな情報交換をすることが出来ました。

また、各公園では子ども達自身の安全はもとより、遊具が傷んでないか、安全に使えるか、樹木や茂みなどで見通しが悪くなってないか、変質者は居ないか、多岐に渡ってパトロールしました。

子どもだけで遊んでいて心配な遊び方をしていれば声を掛けます。

ちなみに、青パト隊は年間100日程度見廻りをしているそうです。

今回巡回した箇所として、岩田運動公園の場合、土日は親御さんと過ごす低学年の子も多いですが、平日は高学年の子が多かったようです。部活動が廃止となり、そのぶん下校後に集まって遊ぶことが多くなったようです。見廻りする私たちを見てきちんと挨拶する子どもも多く感じました。池の周り、川、駐車場で遊ぶ子はなく、17時の音楽が流れると一斉に帰っていきました。普段からパトロールが行き届いているからこそでしょうか。他にも駐輪場の整頓や、水神池の中に島があり、そこに渡って遊ぶ子どもいますが、危なくないように草の刈り時を役所に連絡して下さっています。

PTA「子ども見守り隊」 校区巡視

7月20日(火)



↑皆さんも一度は見かけたことがある青パトカーです。今回、初乗車！ワクワクします。



今回、見守り隊に参加してみても思ったことは、自立してきた子どもさんでも遊び方が心配だったり、怖い目にあう事もあります。知らない子であっても声をかけて注意したくても、逆に声をかけられたというだけで、不審者情報になってしまうケースもあり、なかなか声のかけにくい時代になっています。そんな中でも校区の安全の為に迅速に対応して下さいる青パト隊の皆さんのお話を聞くことで、子の親であるわたし達も子ども達が安心して遊べるように、もっと住みやすい環境にしていく活動が必要と改めて実感しました。

(PTA役員会 滝沢)

←パトロール終了後に、各箇所にて気になったことなどを意見交換。先生方が発表して下さいました。

(今回参加して下さいましたPTA委員さんの声)

※巡回した日はあまり子どもは遊んでいなかったのですが、ゴミも少なくキレイでした。ただ、公園によっては木が大分おい茂っていて、自治会の方が、一本の木を剪定するのに、10万円かかるとおっしゃっていたので驚きました。立派な木が沢山あったのですが、あまり沢山あると見通しが良くないから、こういう公園はあまり子どもは遊びに来ないと言っていました。見通しが良い公園は、遊具が少なくても遊んでいる子どもがいました。なるほど。と思いました。巡回して、短い時間でしたが、自治会の方の話を聞いたり自分の目で確かめながら、定期的に私たちも巡回する事を続けて行った方がいいと思いました。知らない事が沢山あったり、今まで知らなかった公園もありました。自治会の方ともお話する機会があまりないので、色々教えてくださって勉強になりました。

※いつも地域、子どものために巡回してくださり感謝しています。車の運転に気をつけて巡回して下さい。

※青パトの車を見かけたことはありますが、何をしているのかは知りませんでした。今回の参加で、お店や公園に立寄って安全確認をしながら巡回し、地域の防犯に協力して頂いていることを知ることができました。

※基本的にどこもキレイでした。トイレや遊具も壊れていなかったです。

万口公園での、お菓子のゴミや水風船のゴミが目立ちました。

※パトロールして下さることで、安心できると思いました。

(事後アンケートより抜粋)

防災訓練2021開催します

9月5日(日)に開催予定でした、岩田校区防災訓練「みんなで学ぼう!感染対策と避難所の開設」ですが、その後、校区自治会、学校と協議を重ねた結果、**10月31日(日)**に改めて実施することと致しました。開催準備当初より新型コロナウイルス感染症拡大の影響から開催の是非を問う声もあり、一旦は延期としました。しかしながら、この夏も多くの災害や感染情報が寄せられました。改めて防災や感染対策の大切さを感じ、賛否両論があることは重々承知しながらも、延期してでも実施しなければならないという強い思いがありました。今回の開催に際しては、自主防災会と協力して、会場内の感染対策をより徹底して臨んで参ります。訓練を通じて、災害に対する正しい知識や防災の技術を学んでもらい、その学んだことを皆さんで話し合い、今以上に意識を高めてほしいと思います。多くの方々のご参加をお待ち申し上げます。

※当日は、リサイクル学用品販売コーナーや開催中に利用いただける内容豊富なキッチンカーがあります。テイクアウトもOKです。

(防災訓練2021担当:東海)

岩田小のみなさんへ 岩田校区自主防災会 & 岩田小 PTA 2021.9.吉日

いわたこうく ぼうさいくんれん
岩田校区 防災訓練 2021
『感染対策 避難所開設訓練』
日時:10月31日(日) 9:00~11:30
場所:岩田小学校
いわたこうくじしゅうぼうさいかい いわたしょう ぎょうさい
~ 岩田校区自主防災会 & 岩田小 PTA 共催 ~

みなさんにおねがい!
※37.0℃以上は「発熱」です。
※かぜ症状のある場合は、参加を控えてください。

(1)マスク着用 (2)お家で検温

【訓練内容】※感染症対策にご協力をお願いします。

- 靴裏消毒
- 事前受付:検温
- 新聞スリッパ作り(内履きにします)
- 避難所用段ボール仕切り・段ボールベッド体験
- 煙体験
- 災害用トイレ
- 女性専用ブース
- 防災講座(希望者:ポルトガル語)
- ペット防災
- 水消火器体験
- 給水体験
- 参加者には参加賞があります!

※PTAから「リサイクル学用品販売」、「軽食販売コーナー(キッチンカー、ドリンク)」あります。

注)下記により中止または延期になる場合があります;
●雨天中止(但し、少雨決行)
●新型コロナウイルス感染症拡大による岩田小休校または市役所職員の派遣中止の場合

協力: ダスクントリイ 地域包括支援センター ケアコップ豊橋 豊橋市 防災危機管理課 生活衛生課 水道局



PTA活動後半に向けて

9月に入り、学校生活、PTA活動も後半を迎えることとなりました。まずもって、普段より私たちの活動にご理解、ご協力をいただいておりますことに感謝申し上げます。

昨年より、新型コロナウイルスの感染防止対策により、私たちの生活はもちろんのこと、学校生活も大きく変わり、今もなお緊急事態宣言が繰り返される状況に、日々不安を感じて過ごされているのではと思います。そんな中、2学期に入り、家庭内での感染から学校での感染拡大を懸念する声が高まり、ニュース等でも学校における様々な感染防止対策が取り上げられています。

岩田小学校も例外なく、校長先生をはじめとする教員の皆様も強い危機感を持って対応して下さいます。学校行事、地域の催し、PTAの活動も、中止もしくは延期となる中で、今後も感染状況を注視しながらも、子どもたちの為に、出来ることはやっていきたい、そんな想いで進めていきたいと思っています。

ただ、感情論だけでなく、時には引く判断を持ちつつも、冷静かつ慎重に学校、地域と協議を重ね、運営設営側として出来る対策をしっかりと講じて参ります。

運動会、どんどこまつり、マラソン大会、また修学旅行等、2学期は特に学校行事が多くなります。少しでも安心して安全に開催できますよう、学校、家庭、地域が一体となって感染防止に努め、各ご家庭にて慎重な健康管理のご協力をお願い致します。

(PTA会長 鳥井)

先生に聞こう！第3弾



そういえばこの間、学校の電気が切れていたり、床がいたんでいたりしたけど、ちゃんと使えるようになっていたよ。校務の先生が、って言うていたけど、校務の先生って、どんな先生かな？今回は大須賀先生に、ズバリ！聞いてみました。

鳥井：本日はお忙しい中ありがとうございます。

まずは自己紹介をお願いします。

大須賀：大須賀敬史です。岩田小学校に来て2年目になります。その前は吉田方中学校に勤めていました。

社会科を担当、陸上部の顧問をしていました。

鳥井：私、高校は陸上部でした。校務の先生は学校設備や環境整備、ハード面を支えるイメージでしょうか。

大須賀：はい。学校全体の設備を見て回り、児童が安全に学校生活を送れるよう心掛けています。校舎自体も古く、修繕したい部分も多いのですが予算の限られた中で優先順位をつけ、用務員さんと連携し修繕をしたり、業者さんに補修工事を依頼したりしています。あと、6年生の算数のTT（TeamTeaching）と4年生の書写の授業を担当しています。

鳥井：ご出身はどちらでしょうか。

大須賀：豊橋市です。大学時代は神戸にいました。卒業後は香港の日本人学校に3年ほど勤務していました。

鳥井：興味深い経歴ですね。

大須賀：当時はバブル真っ盛りでしたが、中国などはこれから伸びてくるという時代でした。日本企業の海外進出も盛んになり始めた頃で日本人が多く赴任していました。当然、家族も一緒に派遣されるので、子どもの教育面で日本人学校が必要となります。生徒数の増加が激しく、1学年が7、8クラスもある状態でした。

鳥井：異国の地でも日本と同じ教育が受けられるというのは、よいことですね。

大須賀：ただ、会社や家庭の都合で外国にいて、また日本に戻るといったこともありますから、子どもにとっては気持ち不安定になることもあったと思います。

それでもどちらに身を置いても遅れが出ないようにとがんばる子が多かったように思います。

余談ですが小さな頃から英語が話せるので、中学の英語の授業では、生徒の方が英語が堪能な場合もあり、苦勞された先生もいたように思います。

鳥井：生活面などはどんな感じでしたか。

大須賀：日本での生活とは違い、当然親戚付き合いなどはなく日本人社会の中での狭い範囲での生活になります。

近所付き合いも仕事関係の家族であり、今でいうママ友の繋がりも上司と部下みたいな側面もあり、割と親御さんの方が大変だったのではと思います。

ただ、岩田校区もそうかも知れませんが、外国籍の方々が自分たちのコミュニティをつくり、情報を共有しつつ、日本の文化や風習に馴染もうと努力している面もあるので、子どもたちも同じく大きな学びになっていると思います。

鳥井：岩田小学校の印象を教えてください。

大須賀：子どもたち同士が常に国籍の垣根を越えて学びを共にしているので、非常にグローバルな環境であると思います。視野の広い子が多いですね。

鳥井：私の子も、当たり前のように接して仲よしですね。

大須賀：以前も中学で勤務していた際、外国籍の子のサポートをしていましたが、今出来たのも過去の外国での生活経験が役立ったと思います。

鳥井：児童も心強いです。ちなみにどんな少年時代でしたか。

大須賀：中学時代はハンドボールをしていました。体も大きかったので、よく食べて運動をする、でも家で漫画を読んだり、今の子と変わらないですね。あと時代が時代なので、怖い先生が多かったですね。常に竹刀を持っている先生もいて、悪さをするとよく叩かれていました。

鳥井：その環境よくわかります。好きな給食ありますか。

大須賀：麻婆豆腐など中華が好きです。ただ、以前と比べるとデザートがさみしくなったような。でも今の献立はアレルギー対策や食べやすいメニューで、よく考えられていると思います。

鳥井：児童に向けてメッセージをお願いします。

大須賀：昨年よりコロナ禍にあって、思うような学びや交流ができない中ですが、その中であっても他者を思いやる心を常にもって欲しいと思います。

それは世の中がどのような状況であっても変わらないと思います。例えば転んでいる子がいたら、気遣ってあげるなど普段から心掛けていけば、大人になっても仕事や家庭、教育に生きてくると思います。相手の幸せを願う気持ちが、自らも幸せにする。そんな人間であってほしいと思います。

鳥井：私たち保護者にも一言お願いします。

大須賀：私たちも教員の立場からいろいろな子どもを見てきました。大人になってこんなに立派になったと思うこともよくあります。なので、子どもたちにとっての「今」はその「成長の過程の中」にいるという事です。うまくいかないこと、つまづいている状態も長い過程で見ればその中の短い期間です。成長の早い子、ゆっくりの子と様々です。突然グンと伸びることもあり、大人になってから大きく変わっていくこともあります。ですので、今の結果だけで全てを判断するのではなく、その過程を見守りつつサポートをしてあげて欲しいと思います。学校と保護者が二人三脚でがんばっていきましょう。

鳥井：本日はありがとうございました。



(※今回も撮影時のみマスクを外しています。)

リサイクル図書（仮称）はじめませんか

P T Aの役員さんとして学校に出入りすることが多い中で、実は教室の廊下の図書の古さが、ずっと気になっていました。

そんな折に、図書担当の夏目先生に声を掛けていただき、同じように気になさっておられ、できればご家庭にある、もう読まなくなった本があれば、学級図書として生かすことができないだろうかと相談を受けました。

今回、子どもたちの為に、よりよく学べる環境を整えるお手伝いができればと考え、本を集めてみようと思います。集める方法、種類、選別とお手入れなど詳しいことは、改めてお知らせさせていただきますが、学校、家庭、図書ボランティアの皆さんと協力して、学級図書の充実を図ろうと思います。

普段よりリサイクル学用品に関しても、常にご協力をいただいています。こちらもぜひご協力のほど、よろしくおねがいします。



↑ 6年生の廊下の学級図書です。年季が入っていて、傷んでいるものが多いですね。もしかすると私たちが読んでいた本が今も、陳列してあるかも知れませんね。

ボランティア募集しています

※できるボランティアを年1回

学校生活も後半に入り、延期になった運動会、どんどこまつり、マラソン大会と行事が目白押しです。

できる時にできることを。ひとつでもできそうなことに参加いただけると助かります。

「都合がつけばやってみようかな」でOK！（決してボランティアを強制するものではありません）

お手伝いしてほしい行事があったとき、情報を配信していこうと思います。

お子さんと一緒に学校活動にふれてみませんか。

よろしくお願いします。



□□□編集後記□□□

9月に入り、日中はまだまだ暑いですが朝晩はいくぶん過ごしやすくなった気がします。いろいろな情報に惑わされつつも、最後は自分の判断で、先日ワクチンの1回目の接種に行ってきました。打つ打たないは様々な事情、考え方があって自由と思いますが、個人的には今更ながら仕事、学校、家庭のことを考えました。接種して絶対に大丈夫と思わずに気を引き締めて生活していきたいと思う今日この頃です。

(編集長 鳥井)